

* DSのゲームをする時

- 1 . DSのromを準備する。
- 2 . NDSフォルダにromをコピーする。
- 3 . M3 DS REALを起動してNDSゲームからromを選択出来れば完了。

* GBA他(NES、GB、SMS、PCE、PD)のゲームをする時

- 1 . それぞれのromを準備する。
- 2 . GBAフォルダにromを入れる
- 3 . Slot-2にGBA Expansion Packなどを差しておく。
(Rumble RAM Packだと32MBまでしか対応できない。
マジコン側のGBAフォルダでサイズ確認できるが、32MBとは32メガビットのようです)
- 4 . M3 DS REALを起動してGBAゲームからromを選択し起動する。(Fast Load)

* ROMの並べ替え(追加順がデフォルトのようです)

ROM選択画面で「名前」を押すと名前順(再度押すと逆順)に、
「サイズ」を押すとサイズ順(再度押すと逆順)になるが、
次回起動時にはROMの追加順に戻る。


* PDA機能を利用する。

- 1 . <http://www.m3flash.jp/>にアクセスする。
- 2 . ダウンロードページに移動する。
- 3 . Real PDA ユーティリティーをダウンロードする。
- 4 . 任意の場所に解凍する。
- 5 . 解凍されたpdaDSファイル(フォルダ)をルートにコピーする。
- 6 . M3 DS REALからPDAを実行出来れば完了。

* 電源を入れたときのコマンド動作

B押しながら電源入れる Slot2NDSモード
SELECT押しながら電源を入れる Slot2GBAモード
A押しながら電源を入れる Slot1NDSモード(表示が出る)
MicroSD無しでもパスカード機能は使用可能

* 付属のRumble RAM Packを使ってDSブラウザを動かす。

- 1 . DSブラウザ日本語版は各自で吸い出して準備する。
- 2 . パッチファイル  [dsbrowser.pat](#)をこのページの下部からダウンロードする。
- 3 . パッチツール等を使いパッチを当てる。
- 4 . パッチを当てたDSブラウザをNDSファイルに入れて起動出来ればOK。

DSブラウザパッチファイル (WinIPS用)  [bm3g6ips.zip](#)

Rumble RAM Pack、GBA Expansion PackはG6 Lite用で動作する。
Rumble Packでは動作しないので注意。

* Moonshell導入方法

ここからダウンロードして解凍。

PCにmicroSDを認識させてから、解凍したフォルダの中のSetup.exeを起動。
対象ドライブ(microSD)を選択してOK。

<設定例>

設定ファイル：全項目moonshell.iniをコピーする

ROMイメージ：R4TF R4(DS) - Revolution for DS(for M3Simply/R4DS)
言語設定とフォントファイル：標準日本語フォント など

セットアップボタンを押し、セットアップ開始。

メディアを取り外し、NDSでMoonShell_R4TF_M3Simply-R4DS (MicroSD Card).ndsを起動。
(ファイル名が長いのでPCで適当にリネーム)

SLOT-1起動でのタッチパネルの座標ずれは直っています。

動画をDPG形式に変換する：Moonshellに付属しているツールを使うやり方

で解凍した中にdpgtools131というフォルダができていますので

その中のdpgenc.exeを使用。

オプションで設定をしてから、FLVなどの動画ファイルをドラッグ&ドロップすると

自動でエンコードが始まり、DPG形式の動画ができます。

もしエンコードできない場合は、PCに必要なコーデックがインストールされていないので
[ffdshow](#)を互換性は制限しないにしてインストールしてください。

YouTubeでよく使われるOn2VP6フォーマットされた動画(FLV)を変換するには

[flvsplitter](#)のインストールが必要です。

設定は動画のサイズなども考え、試行錯誤してください。

<高画質設定例>

高度な設定とSmooth flame blendingにチェック。

RGB24旧標準、ビットレート：512kbps、秒間フレーム数：11～13fps

明るさ：DSは110%、DS Liteは100～105%程度

(サウンドオプションのFormatをOGGにすると、M3さくら1.11では再生しない)

dpgenc_extset.exeを使えば、ビデオクリッピングとエンコード範囲の指定もできます。